

【点検シート】(担当課実施結果)

【評価シート】

1. 代替性

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？  
 【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】

ア. 法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？

はい  いいえ

イ. 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 社会環境の変化、制度改正の見込み、を明記した上で、この施設個別の理由、判断根拠を記述してください。

平均寿命と健康寿命との差は、全国平均で男性約9歳、女性約12歳で、現在、健康上の問題だけでなく、医療費や介護費の増加による家計への影響や財政負担が懸念されており、生活習慣を改善して健康増進に取り組み、糖尿病や高血圧などの生活習慣病を予防する「一次予防」の重要性が増している。また、住民の高齢化が進む中、高齢者の閉じこもりを予防するとともに、心身機能の維持回復を図ることで日常生活の自立を支援する、高齢者の介護予防対策も重要となっている。

この施設は、平成元年に建設された当初はリゾート保養施設と健康増進施設という二面性を持つものであったが、平成7年度に所管が現在の健康推進課へ移管した後は、その特性を活かした健康づくり事業の実施に比重を移し、現在は、市で唯一の健康増進施設としてその役割を一身に担っている。

今後も健康づくりに取り組む市民を増やす必要があることから事業を止めることはできず、年間約13万人が利用する現状下では、引き続きこの施設を運用し事業を実施するのが有効ではあるが、一方で老朽化も進んでおり、事業の今後のあり方も含めた多角的観点から今後の方向性を検討する段階に至っている。

項目① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1 (70-Q1)	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	はい <input checked="" type="checkbox"/>	いいえ <input type="checkbox"/>

(相対的評価)

		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2 (70-Q5)	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている	検証できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	ある <input checked="" type="checkbox"/>	ない <input type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

【この施設の提供するサービスは何か】  
 【このサービスを『市が』主体となって提供する理由は何か。(民間に同種のサービスはないか)】  
 【このサービスを『この施設で』提供する理由は何か。(他の施設で実施することはできないか)】

ア. この施設の目的を達成するために、この施設で『どのようなサービス』を提供していますか？  
 また、そのために設置している特別な設備はありますか？

温泉を利用した健康増進施設（パーデゾーンやプール、ジム、スタジオ等）を設置し、保健健康づくり事業（生活習慣病予防改善事業）や介護予防事業を実施

イ. 「ア」のうち、『市が提供しなければならない』法令上の規制や義務付けのあるサービスがありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 法令上の規制や義務付けのあるサービス名を記入してください。

ii 法令名等を記入してください。また、その該当箇所の条文を抜粋してください。

法令名等 ( ) 第 条 項 号  
 (条文抜粋)

ウ. 「ア」のうち、(この施設個別の事情は考慮せず)『市が提供しなければならない』専門性又は特殊性のあるサービスがありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由・根拠を明確に、また民間が提供主体になれない理由と合わせて記入してください。  
 (ここでは、市がサービス提供主体であることの必要性を検証します。実際のサービス提供者が市、指定管理者等であるか、またサービス提供の場がこの施設であるか否かは関係ありません)

市には国民健康保険法や高齢者の医療の確保に関する保険者等の健康の保持増進を図る事業を実施する努力義務があるほか、健康増進法において住民の健康増進を推進するための計画を策定する努力義務が課せられており、このことに基づき策定した今治市健康づくり計画等に伴い、市民への健康増進活動の一環として、この施設を利用した健康づくりを実施している。

エ. 「ア」のうち、法令上の規制や専門性・特殊性の有無に関わらず、市が、『この施設を用いて』提供しなければならないサービスがありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i そのサービス名、理由について明確に、また他の(市あるいは民間等の)施設で提供できない理由と合わせて記入してください。

市の政策として、国から温泉利用型健康増進施設としての認可を受けた当施設を設置し、市の保健師や管理栄養士、理学療法士らと施設の管理者、運動指導トレーナーが連携のうえで、今治市独自の運動プログラムを作成し、生活習慣の改善や介護予防が必要ななどに運動を習慣づけるための事業を実施している。介護予防事業では、市内の各集会所などで開催する地域派遣型事業を並行で行っているが、この方法では1開催あたりの参加人数が少なくなり、トレーナー数が限られている中では効率が悪い。また、生活習慣病改善事業では、その個々それぞれにあった複数のプログラム(運動の種類や強度など)を行う必要があり、これら取り組みを効率よく、また滞りなく実施するうえでは、必ずしもこの施設でなくてはならない訳ではないが、ある程度設備が整った拠点施設が必要であり、現状として当施設を活用している。近年では、市内に民間施設も増えているが、当施設の事業参加者は年間延べ47,000人にのぼるため、現状ではトレーナーなど人的要素を含めたキャパシティがあるとは思えず、また、利用者の費用負担も増加することから、事業の移行は、慎重に検討する必要がある。

【評価シート】

1. 代替性

項目② この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	この施設が提供するサービスについて、市が提供しなければならない法令上の規制又は、専門性・特殊性について、具体的に提示し、検証できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	<input type="checkbox"/> 具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	<input type="checkbox"/> 業務等の内容が具体的に提示できていない	<input type="checkbox"/> 業務等の内容が全く提示できていない 「代替性あり」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問2 (70-Q3)	施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない			
(相対的評価)		評価基準				
設問3 (70-Q6)	施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	<input type="checkbox"/> 根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	<input type="checkbox"/> 根拠等は提示されているが、検証ができていない	<input type="checkbox"/> 根拠等が提示できてなく、検証もできていない 「代替性あり」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？  
 【この施設が対象とする範囲区分(ゾーン)が定められているか】  
 【範囲区分(ゾーン)内に同種の施設がない、あるいは、範囲区分(ゾーン)内にある同種の施設の中でも核として位置づけられる施設か】

ア. この施設に範囲区分が定められていますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？  
 市全体  陸地部(全体)又は島しょ部(全体)  中学校区  その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について具体的に記入してください。  
 健康増進施設としては、全市域及び西条市を対象。観光・保養施設としては、国内全域を対象としている。

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？(「その他」の場合は、判断基準を記入してください。)  
 交通機関  利用者の年齢  利用実態のデータ  
 その他 (施設の性質及び現在の利用者の状況)

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の理由・根拠について、明確に記述してください。  
 (社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質も踏まえた上で根拠を記述してください。)

健康増進施設としては、市民の健康づくりを目的とした健康増進施設の中核施設として活用しているが、地域性から西条市の一部へも事業についてのチラシの配布するなど利用者の増加対策を行っているため、市域全体及び西条市を対象としている。ただし、市内島しょ部からは距離もあり、交通費や来館時間が掛かることから、利用者の利便性を考慮し、地域派遣型事業(島しょ部の集会所等へトレーナーが外向いて事業を実施)を手厚く実施している。また、観光・保養施設としては、その目的から国内全域を対象としている。

イ. この施設に広域性がありますか？  
 (「広域性」…一定程度の広い範囲区分(ゾーン)を対象としていること。今治市域全体、または県内、国内全域などを範囲区分(ゾーン)としている場合、「広域性がある」といえます。)  
 ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 広域性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。  
 健康増進施設としては、市域全体及び西条市を対象としており、観光・保養施設としては、その目的から国内全域を対象としていることから、広域性があると判断している。(1の③のアのivを参照)

ウ. この施設に拠点性がありますか？  
 (「拠点性」…対象とする範囲区分(ゾーン)の中で拠点としての性質があり、機能の面で核としての位置づけがされていること。)  
 ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 拠点性があると判断した理由・根拠について明確に、また他施設(市あるいは民間)の設置状況も踏まえて記入してください。  
 市内唯一の健康増進施設であり、この施設を拠点として市民の健康づくり事業を実施している。また、各地域の集会所等において実施している地域派遣型事業に関しても、当施設より各地域へトレーナーを派遣している。

【評価シート】

1. 代替性

項目③ この施設に広域性又は、拠点性がありますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている	広域性(拠点性)の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じた実態把握ができていない	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングはできている	広域性(拠点性)の検証にあたって、ゾーニングできていない	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問2 (70-Q4)	この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない			

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、他の市の施設と設置根拠、設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の市有施設に、設置根拠、設置目的を変更すれば施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の市有施設と競合していませんか？

(条例等における設置根拠や目的と、施設内の個別の機能について検討してください。設置根拠、設置目的施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

☒ 競合していない      競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置根拠、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置根拠……条例、法令等(何に基づき設置されたか)

今治市多目的温泉保養館条例  
市において、市民の健康管理を目的として設置されたのは、当施設のみである。

ii 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

・市民の健康管理と福祉の向上を図るとともに観光振興を促進するため  
・市民の健康管理を主目的とした(温浴型)健康増進施設という観点から、根拠を同じくする市の施設はない。また、入浴を目的とした温泉はいくつか存在する(せせらぎ交流館やマーレグラシア)が、その目的や場所、距離を考えると競合しているとはいえない。ただし、その他一部機能を有する市施設はある。なお、スタジオについては、集会所など代替となる施設が多数存在するため、リストへの記載はしていない。

iii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

パーデゾーン(水着を着たまま各種温浴設備に入浴できるゾーン)、プールゾーン(主に水中運動を行うためのプール)、トレーニングスタジオ(主に介護予防、生活習慣病予防事業等を実施)、トレーニングジム、浴室、食堂

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

【評価シート】

1. 代替性

項目④ 施設の設置根拠、目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問2 (70-Q8)	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	☒ いない	いる
設問3 (70-Q7)	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	☒ いる

⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

【範囲区分(ゾーン)内で、民間等の施設と設置目的、施設機能が競合していないか】

【近隣の民間等の施設に、施設機能の面で代用可能な施設はないか】

ア. 近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していませんか？

(設置目的、施設機能のうち、いずれかでも競合していない場合は「競合していない」と回答してください。)

競合していない      ☒ 競合している

競合していない理由、あるいは競合している理由を、設置目的、施設機能ごとに、記述してください。

i 設置目的……条例上の目的、あるいは実目的(何のために設置されたか)

・市民の健康管理と福祉の向上を図るとともに観光振興を促進するため  
・当施設と同等以上の機能を有する施設は存在しないが、プールやジムを活用してトレーニングを行うことができる民間施設、入浴を主目的とした浴室を備える民間の温泉などは複数存在する。

ii 施設機能……施設の個別の設備や部屋が有している機能(その施設で何ができるか)

パーデゾーン(水着を着たまま各種温浴設備に入浴できるゾーン)、プールゾーン(主に水中運動を行うためのプール)、トレーニングスタジオ(主に介護予防、生活習慣病予防事業等を実施)、トレーニングジム、浴室、食堂

(「競合している」と回答した場合は必ずリストを作成してください。)

※「実績シート」【施設の概要(競合施設リスト含む)】に記入してください。

項目⑤ 施設の設置目的、施設機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q8)	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	☒ いる
設問2 (70-Q7)	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	☒ いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか？】

ア. この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

	及ぼす	及ぼさない
i この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。 (与える影響範囲、影響する内容及び影響すると考える対象者について、具体的な数値を示した上で明記してください。 また、施設が無くなった場合にどのような対応が想定されるか具体的に記述してください。)		
(与える影響範囲(対象者含む)) (影響する内容・根拠)		
健康増進（介護予防、生活習慣病等の改善）に取り組む者 H30 介護予防事業 延べ14,104人 保健健康事業 延べ32,979人	当施設は今治市の健康づくりの拠点として運営転換した結果、健康づくりを主目的とする利用者の割合が増え、とりわけ、高齢の会員や定期利用者などの生きがいのための施設にもなっている。たちまち医療費の減少という具体的な数字には表れないが市民の健康維持に寄与してきたのは間違いない。 当施設が廃止されれば、各公民館等での事業へ参加する者や民間事業者施設へ拠点を移す者もいると思われるが、前者については、受け皿の大規模な体制見直しが必要となり、後者については利用者の費用負担が多くなるなどの問題が生じる。 また、多くの利用者は、いくつかの選択肢の中から当施設を選び、健康増進を行っているものであるため、健康づくりの取り組みそのものを止めてしまう者も出てくることも想定され、今まで築いてきた市の健康づくり事業が一時的に後退することが懸念される。そのため、廃止する場合は、その前に市の健康づくり事業の計画そのものを大きく転換する必要がある。	
湯ノ浦温泉地区の宿泊施設事業者・温泉受給者等	当施設は湯ノ浦温泉地区の中でも利用者が多く、観光情報サイトなどでも当地区の紹介には「クアハウス今治」の文字が記載されるなど湯ノ浦温泉地区の活性化に寄与してきた。当施設がなくなることは、湯ノ浦温泉全体のイメージダウンにより当地への来訪者が減り、宿泊施設等の経営にも悪影響を及ぼすことが考えられる。また、当施設は湯ノ浦温泉の供給湯量の約半分を使用しており、この施設を廃止すれば、供給量が半分に減るため、今後の供給の継続や収入減に伴う利用料金等に影響を及ぼす可能性がある。そういったことから宿泊施設経営者等との協議が難航することも予想される。 なお、当温泉は旅して日本プロジェクトが主催する（後援は国の各省庁）温泉総選挙2018のレジャー・スポーツ部門において、全国第5位に選ばれており、当施設についてもこの一端を担っている。	

【評価シート】

1. 代替性

項目⑥ この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問 1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問 2	この施設が無くなった場合の市民生活に与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ的確に示されている	一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 3 (70-Q2)	この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない			

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？  
 【条例等に定める施設の設置目的に対し、達成すべき目標を数値で設定し、その目標に対する成果が得られているか】  
 【これまでの成果を検証し、随時その目標を見直し、施設を有効に活用するための検証が行われているか】

ア. 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？  
 設定している                      設定していない

イ. 短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？  
 数値化している                      数値化していない

ウ. 短期(年間)目標の結果を踏まえて、短期及び長期目標を変更していますか？  
 変更している                      変更していない

エ. 数値目標に対する成果について、随時検証していますか？  
 また、そのことに対する成果が得られていますか？  
 (達成度(成果)の検証方法について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度、取組内容、得られた成果についても必ず踏まえた上で記載してください。)

従来より、延べ利用者数を達成度の数値目標としており、指定管理更新の際や管理運営計画の更新の際に検証のうえ変更しているが、目標値になかなか達しない。最近では、民間の新しい温泉施設やジム等ができ、そちらへ利用者の一部が移行していることや従来からの長期会員等が高齢となり、来館できなくなったり、来館数が減ったりしているのが原因と考えられる。  
 当施設は市の健康づくりの中核施設であり、健診結果説明会では生活習慣の改善が必要な者に、クアハウスの健康増進事業を勧めるなど利用を促し、各集会所等で行われる地域派遣型介護予防事業等でも、クアハウスのPRを行っているが、当施設の老朽化していることもあり、新しい民間施設を選択する傾向があるようで、新規会員が会員を辞める人ほど増えず、トータルとして利用者が減少傾向にある。ただし、年度により、施設改修による一部設備の利用停止などの影響で入館者数に変動があるため、前年度等との比較が単純にはできない。  
 他方、29年度から新たに設けた利用者の満足度や、利用促進のための各種団体等への利用体験数については、概ね当初の目標値に達しており、一定の成果が得られている。

【評価シート】

2. 有効性

項目① 施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している	<input type="checkbox"/> 数値目標を変更していないが、達成度について検証できている	<input type="checkbox"/> 数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない	<input type="checkbox"/> 数値目標を変更する必要性について検証していない、又は目標を数値化していない「有効性なし」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2	数値目標に対する成果が得られていますか。	<input type="checkbox"/> 取組により、効果が上がっている	<input type="checkbox"/> 取組により、一定の水準を満たしている	<input checked="" type="checkbox"/> 取組んでいるが、思った効果が得られていない	<input type="checkbox"/> 取り組んでいない「有効性なし」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問3 (70-Q8)	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	<input type="checkbox"/> 得られている	<input checked="" type="checkbox"/> 得られていない

② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？  
 【施設が設置目的のとおり、今後も引き続き利用される見込みがあるか】

ア. 条例等に定める施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？  
 終えていない                      終えている

イ. 役目を終えていない理由(引き続き利用が見込まれる理由)、または終えていると判断する理由を記述してください。  
 (利用状況や利用者の要望ではなく、社会状況や国の指針、市の各種計画、市民ニーズにより、この施設の社会的役割が今後も求められているかどうかを問います。施設設置当時と現在の状況について、社会状況や市民ニーズの変化、利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

代替性1-①でも記載したように、生活習慣病の予防改善や介護予防についての対策は、引き続き推進していかなければならない事業であり、その参加者は減少傾向とはいえず、年間延べ47,000人に達していることから、当施設が役目を終えているとはいえない。また、事業に参加していない者でも、施設内の様々な設備を駆使しながら自分なりの運動プログラムを編み出し、習慣化させている利用者も少なからずおり(このような利用方法は特に会員に多く存在)、こういった行動はこの施設が存在しているからこそのもともいえる。  
 【保健健康事業参加者】 H30年度…延べ32,379人 H29年度…延べ30,441人  
 【介護予防事業参加者】 H30年度…延べ14,104人 H29年度…延べ14,023人

項目② 今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。	<input type="checkbox"/> 具体的に示され、かつ内容を検証できている	<input checked="" type="checkbox"/> 理由を具体的に提示できている	<input type="checkbox"/> 理由が抽象的ではあるが提示できている	<input type="checkbox"/> 理由が示されていない「有効性なし」	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q6)	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。	<input checked="" type="checkbox"/> 終えていない	<input type="checkbox"/> 終えている

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？	
【施設が本来の設置目的に沿って利用されているか】	
【違う目的の利用が多数を占めてはいないか】	
ア. 条例等に定める施設の設置目的に沿った利用がされていますか？	
<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> はい                     <span style="margin-left: 100px;"><input type="checkbox"/> いいえ</span> </p>	
i. 現在の利用状況(利用目的、人数等)を記述してください。 設置目的に沿って利用されていない場合はその理由も合わせて記述してください。 (社会状況、利用者ニーズの変化等を踏まえ、この施設の利用者動向等の将来予測を踏まえて具体的に記述してください。)	
<p>【延べ利用者数】H30年度…延べ128,989人 H29年度…延べ132,447人                      【保健健康事業参加者】H30年度…延べ32,379人 H29年度…延べ30,441人                      【介護予防事業参加者】H30年度…延べ14,104人 H29年度…延べ14,023人                      今後の利用状況については、民間の温泉やトレーニングジムなども増えてきているため、利用目的が単純に温泉に入りたいなど、目的がそちらの施設に合致する者が移行することが想定される。そのため、利用者は現状維持から若干の減が見込まれるが、当施設の特徴は健康づくり教室等での細かい運動指導の実践と水着を着用することで家族等が男女問わず一緒に楽しむことができる近隣唯一の温泉保養施設であるという2点があるので、こういった面を生かしたPRを実施し、少しでも利用者が増加するよう努めたい。</p>	

【評価シート】

2. 有効性

項目③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？							
(相対的評価)							
	評価基準						
	3      2      1      0      -						
設問1	<table border="1"> <tr> <td>施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ができています。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。                 </td> </tr> </table>	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ができています。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。
施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ができています。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。		
設問2	<table border="1"> <tr> <td>現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が見込める。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が現在のよりは少なくなるが、利用が見込める。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 利用が見込めない「有効性なし」。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。                 </td> </tr> </table>	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が見込める。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が現在のよりは少なくなるが、利用が見込める。	<input type="checkbox"/> 利用が見込めない「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。
現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が見込める。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める。	<input type="checkbox"/> 設置目的に沿った利用が現在のよりは少なくなるが、利用が見込める。	<input type="checkbox"/> 利用が見込めない「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。		
(絶対的評価)							
	評価基準						
設問3 (70-Q1)	<table border="1"> <tr> <td>施設の設置目的に沿った利用がされていますか。</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> はい                 </td> <td> <input type="checkbox"/> いいえ                 </td> </tr> </table>	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ			
施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ					

④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？	
【利用者の満足度調査を実施しているか】	
【施設のサービスの改善のために、利用者の意見を聴取しているか】	
ア. 満足度調査を実施していますか？	
<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 実施している                     <span style="margin-left: 100px;"><input type="checkbox"/> 実施していない</span> </p>	
(「ア」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)	
イ. 満足度調査に代わる、利用者の意見を聴取する取組を行っていますか？	
<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 実施している                     <span style="margin-left: 100px;"><input type="checkbox"/> 実施していない</span> </p>	
(「ア」または「イ」で「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)	
ウ. 満足度調査か、それに代わる取組の内容について「何を、いつ、どのように、その効果」を具体的に記入してください。(開始年月は必ず明記してください。)	
<p>従前より指定管理者により、会員及び一般利用者に対し、年1回、アンケートを実施している。(少なくとも平成20年頃から実施している。)平成30年度は、31年1月23日～2月25日を実施しており、会員における総合的な満足度は、6段階評価で平均5.0と評価が高い。(実績8 施設の利用状況の推移(年度実績))</p>	
(「ア」または「イ」で「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)	
エ. 今後どのような取組を実施する予定であるか、「何を、いつ、どのように」を具体的に記入してください。取組を実施する予定がない場合は、その理由を記述してください。	

項目④ 満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？							
(相対的評価)							
	評価基準						
	3      2      1      0      -						
設問1	<table border="1"> <tr> <td>満足度調査を実施していますか。</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 既に実施済である。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 今年度実施予定である。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 次年度実施予定である。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 実施予定はない「有効性なし」。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。                 </td> </tr> </table>	満足度調査を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 既に実施済である。	<input type="checkbox"/> 今年度実施予定である。	<input type="checkbox"/> 次年度実施予定である。	<input type="checkbox"/> 実施予定はない「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。
満足度調査を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 既に実施済である。	<input type="checkbox"/> 今年度実施予定である。	<input type="checkbox"/> 次年度実施予定である。	<input type="checkbox"/> 実施予定はない「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。		
設問2	<table border="1"> <tr> <td>利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 満足度調査を実施している。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 満足度調査に代わる有効な取組を実施している。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 利用者の意見を聴取する制度がある。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 取り組む意思がない「有効性なし」。                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。                 </td> </tr> </table>	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 満足度調査を実施している。	<input type="checkbox"/> 満足度調査に代わる有効な取組を実施している。	<input type="checkbox"/> 利用者の意見を聴取する制度がある。	<input type="checkbox"/> 取り組む意思がない「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。
利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 満足度調査を実施している。	<input type="checkbox"/> 満足度調査に代わる有効な取組を実施している。	<input type="checkbox"/> 利用者の意見を聴取する制度がある。	<input type="checkbox"/> 取り組む意思がない「有効性なし」。	<input type="checkbox"/> 施設の性質上議論できない。		
(絶対的評価)							
	評価基準						
設問3	<table border="1"> <tr> <td>満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。</td> <td> <input checked="" type="checkbox"/> いる                 </td> <td> <input type="checkbox"/> いない                 </td> </tr> </table>	満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> いる	<input type="checkbox"/> いない			
満足度調査などにより、利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> いる	<input type="checkbox"/> いない					

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか】

【社会状況の変化(施設を取り巻く状況の変化、国の指針等の変更など)により、施設の設置当時と比べて求められる役割が変わっていないか】

ア. 条例等に定める『施設の設置目的』が、社会状況、市民ニーズ、時代の変化に適合していますか？

☒ 適合している                      適合していない

i 施設の設置当時と現在を比較して、社会状況や市民ニーズを『どのように把握し、その結果『どのように変わってきている(いない)』か、利用者動向等を踏まえて記述してください。また、社会状況や市民ニーズが変わってきている場合は、設置目的と適合させるために『どのような取組』を行っているか、具体的に記述してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・条例・規則等の改正    ・事業計画等での位置づけ    ・運営指針の見直し等

この多目的温泉保養館は、平成元年に建設された当初はリゾート保養施設と健康増進施設という二面性を持った施設であったが、プロジェクトチームによる検討や市民の健康づくりの重要性が増していく社会情勢等から、健康増進事業の比重を重くし、平成7年度に所管が現在の健康推進課に移管された以降は、生活習慣病や介護の予防教室を順次増やすなど対応を行っている。平成12年度の実績ではクアハウスで健康づくりに取り組む者が14,403人であったのに対し、平成30年度では47,083人と3倍以上になっている。生活習慣病の改善や介護予防などについては、医療費の削減が叫ばれるなか、その対策として今後も取り組むべき事項であり、時代の変化に応じて、施設の在り方を検討しながら社会情勢と適合してきた施設といえる。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤ 施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常にニーズに適合するための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	☒ 取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q2)	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	☒ している	していない

⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

【利用者が利用しやすい(利用者ニーズに対応した)施設であるか】

【利用者動向や満足度を調査・検証し、定期的に管理運営方法の見直し(検証)が行われているか】

ア. 利用目的(利用者ニーズ)の変化に応じて、市民が利用しやすい、効果的な管理運営を行うため、現状の管理運営体制や規則等の柔軟な見直しが行われていますか。また、業務委託等の導入可能性、有効性(効果)が適切に分析(検証)できていますか？(直営の場合、将来的な指定管理者制度導入の可能性ではなく、現状の管理運営の有効性について点検してください。)

☒ 行われている                      行われていない

(「行われている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 常に『柔軟に対応するための取組』を、次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果の検証方法も合わせて具体的に記入してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査    ・利用者動向    ・現状の管理体制、管理方法    ・設置令規、運用規則の見直し  
・見直しの時期、頻度

平成19年度から今治市多目的温泉保養館管理公社への特命指定による指定管理者制度に移行し、その管理体制や管理方法を5年ごとに見直しているほか、モニタリング制度を活用して毎年チェックを行い、指定管理者と協議し、管理方法の見直しを図っている。また、毎年実施している利用者アンケートの意見を踏まえ、施設や設備の改善や事業等の見直しを行っている。その他、利用者からの意見や投書箱に投函された意見などを踏まえ、運用面を中心に随時改善を図っている。

平成29年12月には、管理運営計画の策定に伴う利用者との意見交換会を実施し、その際に利用者から出された意見を踏まえ、スタジオの空き時間を自主グループ活動に利用してもらえるよう動き出したところである。まだ、グループ活動までには至っていないが、個人レベルでダンスレッスンや卓球を行うなどの利用が始まっている。

項目⑥ 施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか？(硬直化していませんか)

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	常に硬直化しないための取組をしていますか。	取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている	☒ 取組により、利用者動向から一定の成果がみられる	取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない	取組が十分でない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q4)	施設の管理運営が利用目的(利用者ニーズ)に対応し、柔軟で効果的に行われていますか。(硬直化していませんか)	☒ 行われている	行われていない



【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

【利用目的(利用者ニーズ)に対応した柔軟で効果的な管理運営を行うため、現在の管理運営主体が適切かどうか、民間ノウハウの活用等の可能性も含めて検証しているか】

ア. 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

☒ 適切である 適切でない

i 「適切である」あるいは「適切でない」と判断した理由について、次の内容を踏まえ、現状の管理運営主体の検証と合わせて具体的に記述してください。

(直営の場合、単に採算性がないことだけを適切である理由とはせず、市民サービスの向上の観点から、適切な管理運営主体についてどのように検証したか、これまでの検討経緯を記入してください。)

- ・満足度調査 ・利用者動向 ・現状の管理体制 ・他自治体の状況 ・人員配置
- ・業務の専門性・特殊性 ・地理的条件

当施設の管理運営は、施設運用開始時に管理運営の公社を設立してその運用を一任している。平成19年度からは、指定管理者制に移行、平成22年度からは利用料金制による指定管理としている。

温泉利用型健康増進施設としての認可を国より受けるためには、健康運動指導士や温泉利用指導者の設置が必要であり、また、保健健康づくり事業や介護予防事業の実施にあたっては、トレーナーが複数必要であり、そのノウハウも必要。また、事業の実施にあたっては、市の保健師や管理栄養士、理学療法士らとの密接な連携が必要であることから、現在は、特命指定による指定管理を行っている。

健康づくり等事業の実施においては、長年積み重ねた実績もあることから、利用者からの信頼度は高く、利用者アンケートを見ても施設運営に関して満足度が高い。

指定管理の委託内容等は5年ごとに見直しているが、市には運動指導資格職員がおらず、年間数千回開催されている教室等を市が直接実施することは事実上不可能である。ただし、施設の老朽化に伴う検討状況や健康づくり事業に対する情勢の変化などにより、他施設への事業の移行や施設の民営化などの可能性がある。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦ 施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。	問題点が具体的に列挙され、適切に検証されている	問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である	問題点は提示できているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問2 (70-Q7)	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である	適切でない

⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

ア. 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(ただし、法令により利用者が限られる場合や、入所施設など一定の基準により入所者が適切に選定されている場合は偏っているとはみなしません)

☒ 偏っていない 偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名	
活動内容	

ii 一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

□ %

項目⑧ 施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(絶対的評価)		評価基準	
設問1 (70-Q3)	施設の利用が特定の個人、団体に極端(1~2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。	いない	いる

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問2	特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。	負担を求める額が適切に算定されている	算定されている	算定されているが求める負担が十分でない	負担を求めている 「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問3	施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である	活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している	活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組み次第である	活動内容が公の施設を利用するに相応しくない 「有効性なし」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？  
 【利用者が求める利便性や使いやすさを把握し、それに適応できているか】  
 【利用者の要望や苦情に対する改善はしているか。また、施設の状況や利用者の声を、施設現場・支所・本庁間等で情報共有できているか】

ア. 利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？  
 ✕ 適応できている 適応できていない  
 (「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)  
 利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。  
 「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。  
 (「適応できていない」と回答した場合)  
 一部でも取り組んでいる内容・効果、またはできていない理由を具体的に記入してください。

i 利用者の要望・意見を収集する方法、実績、効果  
 毎年、利用者を対象に、施設の満足度や改善点、職員の対応、教室やイベントなどの意見について何回アンケートを実施しているほか、意見箱を設置。また、常日頃から施設管理職員が利用者に対し、声がけするなどして意見を収集しており、出された意見はできることから早めの対応を心掛けている。会員アンケートなどを見ても施設全体評価も高く、職員の対応についても5割以上の人から高い評価を受けている。(会員アンケートの施設全体評価 263人中 非常に満足56人、満足151人、やや満足46人、やや不満9人、非常に不満1人)

ii トラブル防止や、苦情に対する改善策などの取組、効果  
 アンケート等で明らかになった苦情、要望等については、ソフト面など即座に改善できるものについては即対応を行い、ハード面などすぐに対応できないものについては注意喚起の掲示を行うことなどで対応している。また、対応に苦慮するものについては、速やかに市担当課と協議を行い、対応を協議し対応している。そのため、このような対応が利用者から評価を受け、施設の全体評価が高くなっているものと推測している。

iii 現場、支所、本庁間で、施設の状況や利用者の声、トラブルの情報を共有する体制や方法、効果  
 健康推進課とクアハウス間でメール便を日に3回設けているほか、事故や問題事項が発生した都度、電話等で協議を行い、緊急を要するものは、即座に協議を行うことで、情報の共有化を図っている。また、指定管理業務として、現場から月次、年次報告を受けている。  
 また、今年度途中から指定管理者の事務局長、課長と市担当者が1～2か月に1回協議を行う取り組みを開始し、以前より連携が密に取れている。

iv 利用者や利用団体等に対して行っている情報発信の内容及び方法、効果  
 毎月クアハウスだよりを発行し、公民館や小中学校、福祉施設などへ配布を行い、施設案内、営業時間、料金、交通アクセス、周辺施設情報、各種教室やイベント案内などを周知している。また、HPを開設し、最新のお知らせなどの周知をしている。  
 【クアハウスだよりの発行部数】毎月950部 【HPのアクセス数】H30年度…30,151件  
 なお、指定管理者からは、最近、県外の方を中心に、ホームページを見て来たとの話が増えていと聞いている。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		3	2	1	0	-
設問1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	✕ 取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	✕ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	✕ 取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問4	利用者や利用団体等に適切な情報の発信ができていますか。	取組により、効果が上がっている	✕ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)		評価基準	
設問5 (70-05-1、5-2)	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	✕ はい	いいえ

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？  
 【利用実績や資源投入量について検証し、計画や方針等において改善策や評価指標、目標値を定め、かつ、客観的データを経年推移で確認し、管理運営の改善に取り組んでいるか】  
 【改善すべき内容、達成すべき目標を定めた計画(Plan)に基づき、管理運営(Do)の実績をデータで確認・検証(Check)し、改善(Act)に取り組んでいるか。PDCAサイクルに基づいた管理運営ができていますか】

ア. 利用実績、資源投入量等のデータ、達成すべき目標及びその方策、プロセスを明記した「管理運営等改善計画(方針、公共施設等総合管理計画の個別施設計画も含む)」がありますか？

ある  ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

管理運営コストの見直し  業務委託内容・範囲の見直し  
 人員配置の見直し  開館日・時間の見直し

イ. 「ア」で回答した計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、施設運営の改善に取り組んでいますか？

取り組んでいる  取り組んでいない

(次の項目ごとに、「取り組んでいる内容」または「取り組んでいない理由」を記入してください)  
 (「ア」の i でチェックした項目については、必ず取組内容等を記入してください)

客観的データを経年推移で確認した上で、「何を課題と捉え、どのような改善策(目標)を計画等に掲げ、どのように取り組み、その結果(効果)はどうであったか」について具体的に記入してください。

指定管理施設においても、仕様書や業務基準、指定管理料の積算見直しのほか、市と指定管理者との協議により取り組んだ内容を記入してください。

取り組んでいない場合も空欄とせず、「計画に定めていない、取り組んでいない」理由を記入してください。

i 「管理運営コスト」に関する計画内容、取組実績、効果

指定管理者により、管理運営経費の削減施策を実施しており、簡易な修繕などは施設管理職員が自ら実施している。昨年度から湯ノ浦温泉まつり時に行っていた無料開放をやめ、割引料金を徴収するように改めたことで、5万円程度の収益を得ている。また、今年度より浴室の石けんの設置廃止し、約10万円の費用削減したほか、使用頻度が少なかった市の公用マイクロバスを貸与し、市の必要時にそれを借り受けるようにしたことで、好評となっているウォーキングイベント等の増員を図るとともに、市の車検等経費削減に貢献している。

ii 「業務委託内容・委託範囲」に関する計画内容、取組実績、効果

平成19年度より指定管理者制に移行しているが、更新の都度、管理運営方法を見直すようにしている。平成22年度からは指定管理者の選定時に、利用料金制を採用している。また、市から業者へ委託していた一部の管理業務を、直接、指定管理者が業者へ委託するように変更したことで、市側の事務負担を軽減されるとともに、指定管理者による施設管理の一元化が図られるようになった。

iii 「人員配置」に関する計画内容、取組実績、効果

当施設に関しては、特別な知識や技能、免許を有するものが多く必要であり、指定管理者更新時に必要とする各々の最低人員を見直したうえで、仕様要件を設定しているが、各有資格者において、業務に支障がない範囲で兼務することができることにしている。そのため、現在は、複数の施設管理職員や健康運動指導士がマイクロバスの運転を兼ねるなど1人が複数の業務を行える体制を整えることで、人員が削減されており、また、指定管理者更新時にもこの兼務を見込んだうえで指定管理料を算定されており、人件費の削減が図られている。

iv 「開館日・時間」に関する計画内容、取組実績、効果

利用が少ない年末年始の営業を取りやめ、利用者の多いGWやお盆時に開館するよう改善している。平成30年度は、大晦日を閉館日とする代わりに、お盆(8/14)を開館することとし、8/14には559名の入館者があった。(平成22~27年の大晦日の平均利用者354人)

【評価シート】

3. 効率性

項目① 利用実績や資源投入量を検証し、PDCAサイクルに基づく効率的な管理運営ができていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問2 施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問3 業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問4 人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問5 施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2

(絶対的評価)

設問6	評価基準	
	できている	できていない
計画・方針等に基づき、客観的データを経年推移で確認し、効率的な管理運営ができていますか。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設の改修等を実施していますか？

【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った改修・改善、管理運営のための計画を策定しているか】  
【計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を図るための改修・改善を実施しているか】

ア. 長期的な管理運営計画がありますか？  
(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

✖ ある	H29	年度策定(予定)	ない
------	-----	----------	----

イ. 長期的な改修計画がありますか？  
(策定済の場合、または策定中で策定年度が確定済みの場合のみ「ある」とし、策定(予定)年度を記入してください。)

✖ ある	R2	年度策定(予定)	ない
------	----	----------	----

ウ. 計画に基づき、ランニングコストの低減、利用者の利便性向上、施設の長寿命化等を目的とした改修・改善を実施していますか？

✖ 実施している	実施していない
----------	---------

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的に「どのような」改修・改善をしましたか？  
(「何を目的として、何をどのように改修・改善し、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。)  
(計画を策定済みであり、それに基づき当該年度は具体的な改修・改善を行っていない場合でも「実施している」を選択できますが、「改善を行っていない理由」や「今後どのような改善を行う予定か」決まっている範囲で記入してください。)

基本的には、指定管理者と指定管理期間更新の際に5年間の中期修繕計画を策定し、改修を行っている。現在は平成26年度に作成した計画を元に、平成28年度にはプールゾーン等のろ過機改修を行った。ただし、公の施設の見直しを検討している現時点での工事費用の投資は、後で無駄になる可能性もあることから、全てこの計画どおりに進んでいる訳ではない。  
当施設は、大規模改修が必要な時期となっており、現在、建屋や各設備等の改修箇所を調査しているところで、この結果も踏まえたうえで、今後のこの施設の在り方を平成31年度末を目途に決定し、それに応じて令和2年度中に施設の長寿命化計画を策定する予定である。  
なお、平成29年度には、利用者から寄せられた意見などを参考に、プールゾーンーバーデゾーン間の転倒防止用手すりの設置、駐車場で接触事故防止を図るための柵線の引き直し、老朽化に伴う安全性を考慮した女子浴室内のサウナのファンヒーターの取替え及び座位面の板の張替えを行い、いずれも利用者から好評を得ている。

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設の改修等を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準		
設問1	長期的な管理運営計画ありますか。	✖	ある	ない
設問2	長期的な改修計画がありますか。	✖	ある	ない

(相対的評価)

		評価基準(評価点)					評価点
		3	2	1	0	-	
設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取組んでいない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

		評価基準	
設問6	施設等の改修等を実施していますか。	✖	している / していない

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

ア. 特殊な経費が掛かっていませんか？

✖ 掛かっていない	掛かっている
-----------	--------

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。  
(特殊経費の必要性 市場価格との整合性及び その検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準	
設問1	特殊な経費が掛かっていませんか。	✖	いない / いる

(相対的評価)

		評価基準(評価点)				評価点
		3	2	1	0	
設問2	特殊経費が必要ですか。	✖ 掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？  
 【管理運営コストや利用者数等の各年度実績を踏まえ、利用率を上げるために施設運営の改善に努めているか】  
 【市民が「利用したい」と思うようなニーズを把握し、それに応えられる施設運営の改善に努めているか】

ア. 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？  
 ✖ 努めている 努めていない

(「努めている」と回答した場合は全項目に記入してください)  
 (「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取り組みがある場合は記入してください。)  
 下記の項目について「何を目的として、どのように取り組み、その効果はどうであったか」具体的に記入してください。満足度調査など利用者ニーズの把握方法と、取組後の反応も合わせて記入してください。  
 (評価シートで取り組むことができない(対象外)を選択する場合は、その理由を記入してください。)

i 「接客方法の改善」について取り組んだ内容・実績・効果  
 接客サービスに関しては、全職員、常日頃から注意しており、利用者アンケートや意見箱に接遇態度への指摘があった際は、毎日のミーティング等でその情報を共有化し、注意するよう心掛けている。その結果、利用者アンケートにおける職員の対応評価は、挨拶や言葉使いなど5項目において、満足する者が概ね6割以上と高評価である。

ii 「満足度調査等の意見を反映したサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 今まで寄せられた意見の中より、高齢者等の安全な施設利用の観点から、平成29年度には、プール・パーデゾーン間の壁に手すりを指定管理者が設置している。また、駐車場で接触事故等を防ぐため、駐車場の1台あたりの駐車スペースが広がるよう枠線の引き直しを行った。指定管理者からは改善されてよかったとの声が利用者から寄せられていると聞いている。

iii 「新しいサービスの提供」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 サービスの提供内容については、利用者アンケート調査や利用者からの直接的な意見などを踏まえ、随時見直しを図っている。平成29年度に定期教室を2つ増やし、開催時間等の見直しを行ったことで、年度後半から参加者数に伸びが見られたことから、30年度もこの体制を維持しながら実施した。なお、31年度は少し教室の見直しを行う予定である。

iv 「料金体系の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 現在の利用料金は、平成22年度に市民が利用しやすいよう設定変更したもの（26年度に消費税率上昇分を増）で、周辺の温浴施設と比べると少し高め、民間のトレーニングジムと比べると割安な価格設定としている。健康増進施設としては妥当な料金であり、利用者の理解も概ね得られている。

v 「リピーターの増加策」について取り組んだ内容・実績・効果  
 利用者の健康づくりに飽きこないよう、定期的に教室の見直し等を行っている。29年度に定期教室を2つ増やし、開催時間等の見直しを行ったことから、今年度は大幅な見直しはしなかったが、教室の中身を変更したりしている。また、休日を利用して定期的に運動をしたい方を対象とした「日曜チャレンジ」については、月ごとにエクササイズの内容を変更したり、新しいエクササイズを取り入れたり工夫している。また、現在は、会員の高齢化に伴い、利用者が減少傾向にあるが、各会員には会員利用期間が切れる前に継続案内を送付するなどの動員を行っている。

vi 「安全確保の改善」について取り組んだ内容・実績・効果  
 施設の開館前にスタッフが館内清掃を兼ねて、設備の目視確認を行っているほか、開館中、閉館後も巡視等において確認を行っている。また、施設管理職員総出で市消防本部を招いての救護訓練（普通救命講習会）や防災訓練を実施するとともに、安全運転管理者が交通安全講習を受講し、その内容をスタッフへフィードバックしているほか、29年度は、女子浴室のサウナの予防保全改修やプール・パーデゾーン間に手すりを設置するなどし、利用者から好評を得ている。

vii 「開館時間等の改善」について取り組んだ目的・内容・実績・効果  
 利用が少ない年末年始の営業を取りやめ、利用者の多いGWやお盆時に開館するよう改善している。平成30年度は、大晦日を閉館日とする代わりに、お盆（8/14）を開館することとし、8/14には559名の入館者があった。（平成22～27年の大晦日の平均利用者354人）

【評価シート】

3. 効率性

項目④ コストバランスを考慮した上で、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)	評価基準(評価点)					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問2 満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	3
設問3 新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問4 適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問5 リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問6 利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問7 開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取り組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	-

(絶対的評価)

設問8 施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためのサービスの向上に努めていますか。	評価基準	
	いる	いない
✖		

【点検シート】(担当課実施結果)

4. PR性

① 施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？  
 【紙媒体やテレビ、ラジオなどのマスメディア、インターネット媒体などによって取り上げられた情報を把握できているか】  
 【広くマスメディア等で取り上げられた情報が今治市の特徴的な施設としての認知度向上やイメージアップにつながり、結果として集客等のプラス効果をもたらしているか】

ア. テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか？  
 × はい しいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 当該年度を基準に、「どのような媒体に、いつ、どのように取り上げられたか」について、具体的に記述してください。

今年度はウオーキングまつやま(11月号)や愛媛komachiの温泉特集(12月号)など県内や市内のタウン誌などに記事が掲載されており、他にも多くの観光向け雑誌や観光情報HPにも写真つきで紹介記事が掲載されている。平成29年度には、JRが発行しているジパング倶楽部2017年5月号(発行部数145万部、会員約204万人)に3ページの特集記事が掲載されるなど、毎年ではないが全国紙にも掲載されることがある。  
 また、ウオーキングイベントの様相を撮影した参加者が、NHKやローカルのニュース番組に視聴者投稿し、その様相が放映されている。  
 また、旅して日本アワード主催する(国各省庁後援)温泉総選挙2018のスポーツレジャー部門において、湯ノ浦温泉が全国第5位に選ばれており、当施設がその一端を担っているものと思われる。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii 取り上げられた内容等が持つPR力(影響を与える範囲)について、具体的に記入してください。

- ・テレビ(番組名(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、放映された時間など)
- ・雑誌、新聞(名称(全国・ローカルの別を含む)、取り上げられた内容、記事量、発行部数、読者層など)

今年度視聴者投稿として取り上げられたウオーキングイベントの様相は、県内ローカルではあるが、NHK松山放送局で5回、南海放送で2回、報道番組の中で取り上げられ、放映されている。その中には、大島で開催された「バラ祭りウオーキング」や志島ヶ原、乃万地区を巡る「梅香るウオーキング」など今治市各所のPRにも繋がるイベントも放映されている。

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

iii 取り上げられた内容等がもたらす効果について、次の内容を踏まえ、具体的に記入してください。  
 (利用者数、収入金額、問合わせ件数、満足度調査などの指標を挙げた上で、得られた効果を具体的に記述してください。)

ウオーキングイベントについては大変好評で、年15回開催しているが、申し込み日初日に定員が予約で埋まる盛況ぶりである。ただし、マイクロバスやスタッフの数が限られているため、今以上に定員を増やせないのが難点である。  
 また、ウオーキングまつやまや愛媛komachiなどのタウン誌や観光雑誌、観光情報HPなどに添付されたクーポン券の利用者は、今年度延べ4,000名あまりにのぼり、マスメディア等でのPRの効果も一定の程度はあったものと推測される。

【評価シート】

4. PR性

項目①		施設のPRが今治市のイメージアップに貢献し、効果をもたらしていますか？					評価点
(相対的評価)		評価基準					
		3	2	1	0	-	
設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	頻繁、かつさまざまなマスメディア等に取り上げられている	継続的、あるいは一定程度、マスメディア等に取り上げられている	若干回数、マスメディア等に取り上げられている	マスメディア等に取り上げられることはほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2
設問2	PR力(影響を与える範囲)について検証できていますか。	影響力の大きなマスメディア等で紹介され、PR力は非常に大きい	マスメディア等の影響の及ぶ範囲は限られているが、一定程度のPR力がある	若干のPR力がある	PR力はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2
設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	非常に大きな効果をもたらしている	一定程度の効果をもたらしている	若干の効果をもたらしている	効果はほとんどない、又は把握できていない	施設の性質上議論できない	2

【点検シート】(担当課実施結果)

5. 市民参画

① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？  
【今後の施設のあり方、管理運営の見直しについて、市民(利用者)と一緒に管理運営計画を策定しているか】

ア. 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

- i 市民対話、計画の策定方法等について、次の内容を踏まえ、具体的に記述してください。
  - ・市民対話(開催単位、開催方法、周知方法、参加者、回数など)
  - ・計画の策定方法(誰から、どのような意見を、どの程度反映し、どのように合意を得たか)など

●市民対話の相手方…指定管理者、施設利用者(その他利用者アンケート調査を活用) / ●対話実施回数…4回(うち書面1回) まず、指定管理者と現状の問題点等についての整理を行い、毎年実施している利用者アンケートの意見を取り入れながら、計画書の素案を作成。その素案をもって、指定管理者と再度協議を行った後、施設利用者との施設全体及び計画案についての意見交換を実施。その場でも出された意見を盛り込んだ最終計画案を作成し、指定管理者及び意見交換会に参加した施設利用者に提示した。その結果、特に修正意見が出なかったため、これをもって管理運営計画とした。 / ●市民との対話において、計画に取り入れた意見など…①施設利用者の増加や若い世代の利用拡大に向けて、トレーニングスタジオなどの空き時間利用した自主グループ活動の推進を行うこととした。 ②クアハウスの取組、またクアハウス自体を知らない方たちへの周知として、老人会など地域組織へのPRを積極的に実施していくとともに、フェイスブックなどのSNSを活用したPR策を検討、実施していくこととした。

② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？  
【積極的に市民(利用者)が施設の管理運営業務に参画することで、サービスの質の向上、経費の削減等に結び付けているか】

ア. 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

- i 施設の特性を踏まえ、市民(利用者)の協力が可能な内容(項目)を全て挙げた上で、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

当施設に関しては、個々の健康づくりであったり、保養のために料金を払って利用する施設であり、また、湯ノ浦地区については、元々リゾート地として開発された場所で、その地区に居住している者が極端に少ないことから地元の協力を得ることも難しく、今のところ施設の管理業務について、利用者や市民などからの協力は得られていない。

イ. 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか？  
 はい  いいえ

(「はい」と回答した場合は必ず記入してください)

- i 施設が提供するサービスや事業の内容を踏まえ、市民(利用者)の協力が得られている内容(項目)について、具体的に記述してください。(何に、誰から、どのように、どのくらい協力が得られているかを明記してください。)

当施設に関しては、個々の健康づくりであったり、保養のために料金を払って利用する施設であり、また、湯ノ浦地区については、元々リゾート地として開発された場所で、その地区に居住している者が極端に少ないことから地元の協力を得ることも難しく、今のところ利用者や市民からの協力はあまり得られていない。現在は、イベント時のボランティアスタッフや当施設のPRなどに協力を得ることができないか模索中である。なお、湯ノ浦温泉まつりなど湯ノ浦活性化協議会主催のイベントは、同地区の各施設や桜井地区の自治会等協力の元で行われているほか、イベントなどの状況をカメラで撮影し、テレビ局に投稿したり、動画を提供してくれたりPRに協力してくれている利用者がある。

【評価シート】

5. 市民参画

項目① 施設の管理運営計画の策定に市民(利用者)も参画して取り組んでいますか？  
 項目② 市民(利用者)共働のもと、施設の管理運営業務に取り組んでいますか？

(相対的評価)	評価基準					評価点
	3	2	1	0	-	
設問1 管理運営計画に市民(利用者)の意見が反映されていますか。	利用者(市民)が主体となって計画を策定した	市民(利用者)と共働して計画を策定した	市民(利用者)の一定の関与のもと計画を策定した	市民(利用者)の意見を参考として計画を策定した、または市民(利用者)の合意が得られていない	施設の性質上議論できない	1
設問2 市民(利用者)共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	0
設問3 市民(利用者)共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	内容、頻度ともに十分な協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、一定程度の協力が得られている	内容と頻度を総合的に見て、若干の協力が得られている	協力が得られていない	施設の性質上議論できない	0

施設のあり方見直しのための「評価」

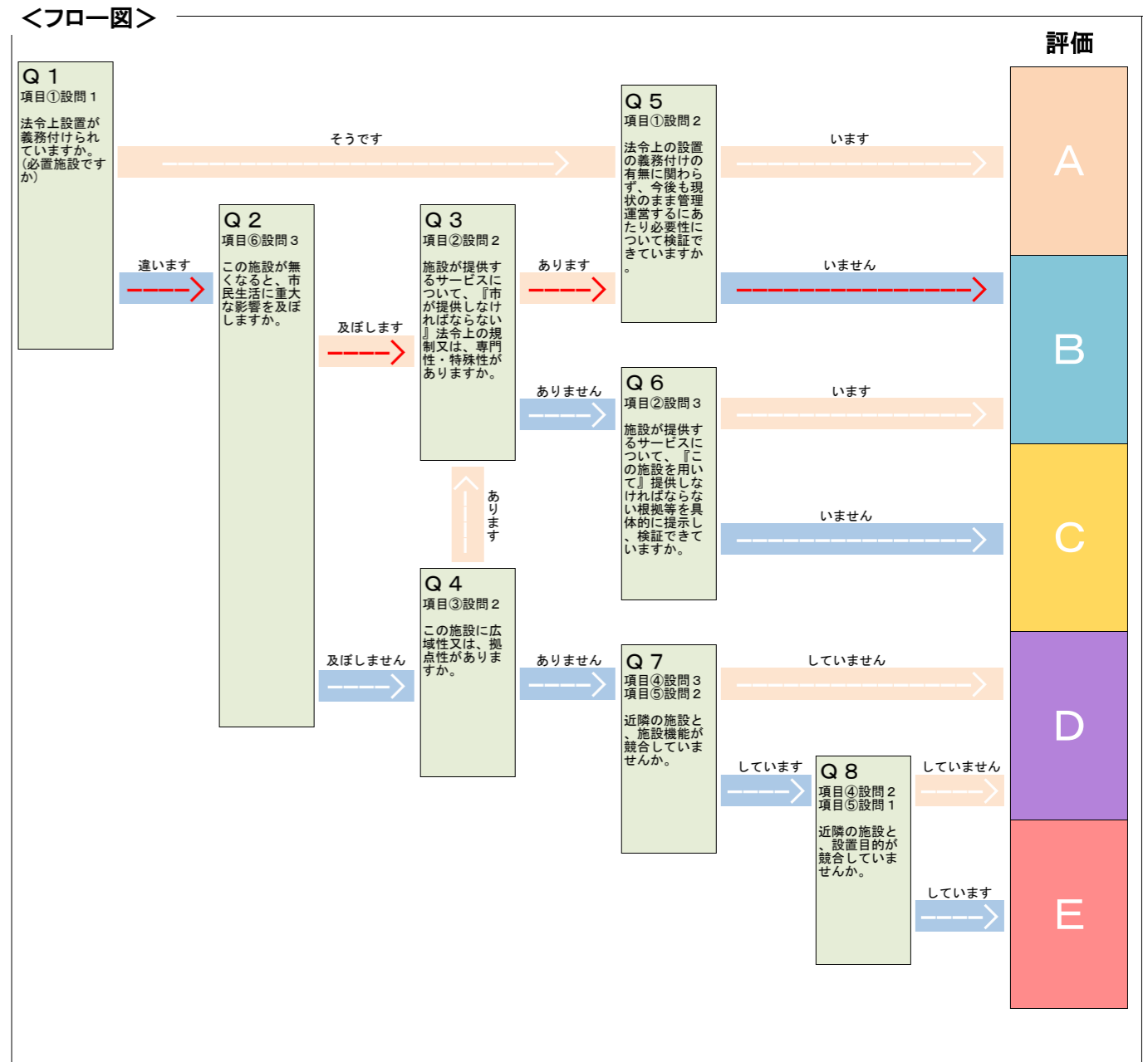
観点別 評価結果

代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答		(評価フロー図対応)
			YES	NO	
Q 1	項目①	設問 1 法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ	
Q 2	項目⑥	設問 3 この施設が無くなると、市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない	
Q 3	項目②	設問 2 施設が提供するサービスについて、『市が提供しなければならない』法令上の規制又は、専門性・特殊性がありますか。	ある	ない	
Q 4	項目③	設問 2 この施設に広域性又は、拠点性がありますか。	ある	ない	
Q 5	項目①	設問 2 法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について検証できていますか。	現状を理解して具体的に検証できている	一定の評価ができる検証ができている	抽象的ではあるが検証できている
Q 6	項目②	設問 3 施設が提供するサービスについて、『この施設を用いて』提供しなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	根拠等が具体的に提示され、適切に検証されている	根拠等が具体的に提示されているが、検証が不十分である	根拠等が提示できていない 「代替性あり」
Q 7	項目④	設問 3 近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 2 近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる	
Q 8	項目④	設問 2 近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	
	項目⑤	設問 1 近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる	

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問1】
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】【設問3】
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問2】
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】【設問2】
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問2】
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問3】
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問3】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問2】
Q8	【施設の概要(競合施設リスト含む)【競合施設リスト】】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問2】
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】【設問1】



代替性（観点別評価） B



施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

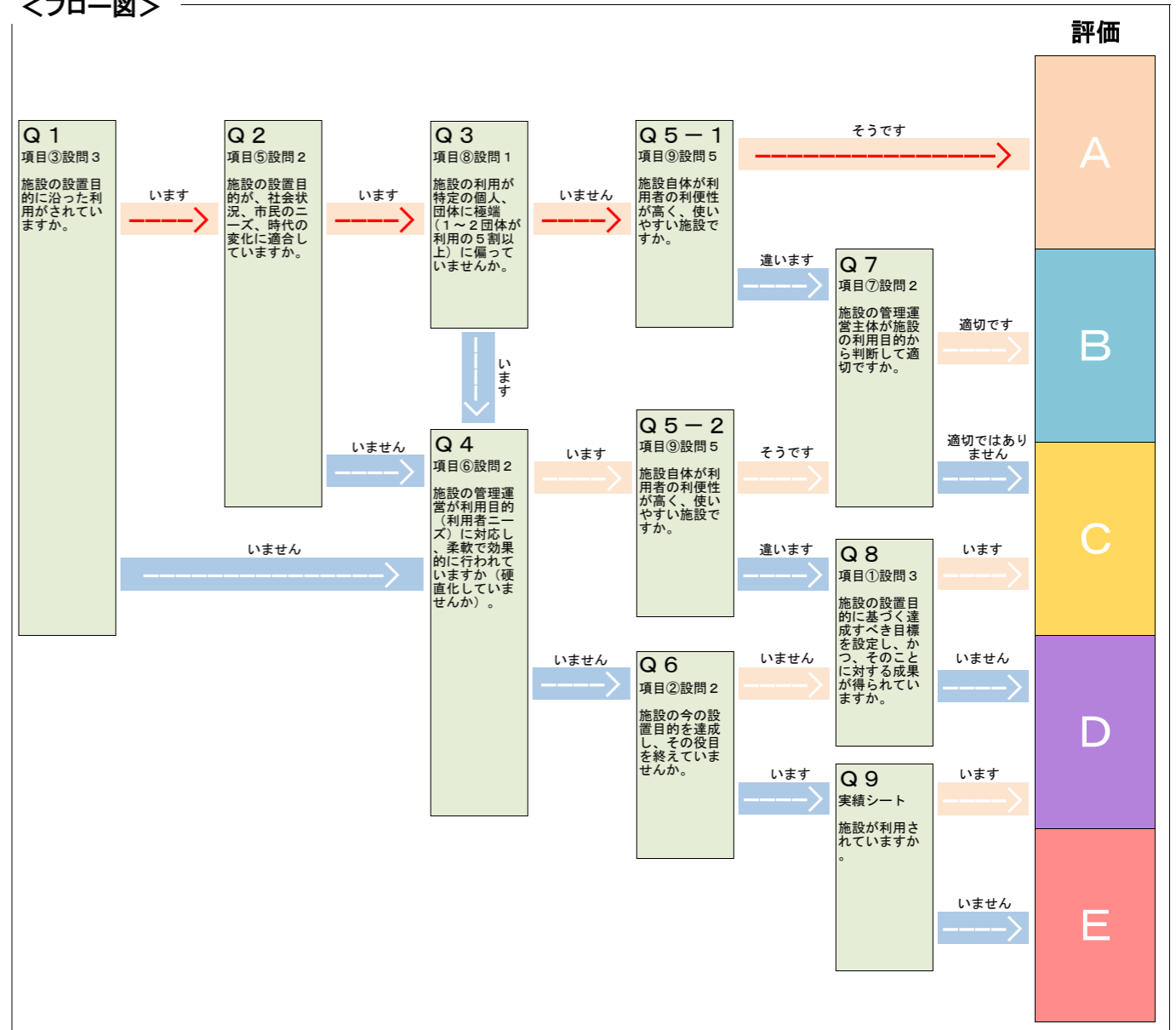
有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目		回答 (評価フロー図対応)	
			YES	NO
Q 1	項目③	設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい いいえ
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している していない
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2団体が利用の5割以上）に偏っていませんか。	いない いる
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が利用目的（利用者ニーズ）に対応し、柔軟で効果的に行われていますか（硬直化していませんか）。	行われている 行われていない
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	はい いいえ
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていますか。	終えていない 終えている
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である 適切でない
Q 8	項目①	設問 3	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている 得られていない
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか。	されている されていない

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	-	⇒	-

<フロー図>



有効性（観点別評価） A

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効率性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目① 設問2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	2	71.4 %	C
2	項目① 設問4	人員配置について見直していますか。	2		
3	項目① 設問3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	2		
4	項目④ 設問4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	2		
5	項目② 設問4	利用者の利便性を考えた施設の改修等を実施していますか。	2		
6	項目② 設問3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改修等を実施していますか。	2		
7	項目③ 設問2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目① 設問1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	2		
9	項目④ 設問2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	3		
10	項目④ 設問6	利用者の安全確保に努めていますか。	2		
11	項目① 設問5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	2		
12	項目④ 設問1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④ 設問5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	2		
14	項目④ 設問3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	2		
計			30		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計/(3点×(14問-対象外質問数))

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検確認	【点検シート】	点検確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問2】
2	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問4】
3	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問3】
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問4】
5	【施設改修】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問4】
6	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】【設問3】
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】【設問2】
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問1】
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問2】
10	【施設の利用状況の推移(年度実績)】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問6】
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移(年度実績)】 【評価指標の設定】 『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】【設問5】
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問1】
13	【施設の利用状況の推移(年度実績)】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問5】
14	『資源投入量』【配置人員】【歳入】【歳出】【行政コスト】【単位当たりコスト】 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】【設問3】

効率性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	80% 以上90%未満
C	60% 以上80%未満
D	20% 以上60%未満
E	20% 未満

## 施設のあり方見直しのための「評価」

## 観点別 評価結果

## P R 性

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価
1	項目①	設問1	テレビや雑誌、新聞などのマスメディア等に取り上げられていますか。	2	66.7 % C
2	項目①	設問2	PR力（影響を与える範囲）について検証できていますか。	2	
3	項目①	設問3	PRの結果、集客等の具体的な効果をもたらしていますか。	2	
計			6		
対象外質問数			0		

●得点率：評価点計 / (3点 × (3問 - 対象外質問数))

P R 性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

## 施設のあり方見直しのための「評価」

## 観点別 評価結果

## 市民参画

質問	観点別評価 対象項目		評価点	得点率	評価	
1	項目①・②	設問1	管理運営計画に市民（利用者）の意見が反映されていますか。	1	E	
2	項目①・②	設問2	市民（利用者）共働のもと、施設の管理業務に取り組んでいますか。	0		11.1 %
3	項目①・②	設問3	市民（利用者）共働のもと、施設の運営業務に取り組んでいますか。	0		
計			1			
対象外質問数			0			

●得点率：評価点計／（3点×（3問－対象外質問数））

市民参画	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	70% 以上90%未満
C	50% 以上70%未満
D	30% 以上50%未満
E	30% 未満

## 施設のあり方見直しのための「評価」

## 総合評価 結果

## 総合評価

観点		観点別 評価結果	観点別 評価基準点	プラス 評価率	観点別 評価点数	総合評価 得点率	総合評価
基本観点	代替性	B	3	× 10	30	76.3%	C-
	有効性	A	4	× 4	16		
	効率性	C	2	× 5	10		
プラス観点	PR性	C	2	× 1	2		
	市民参画	E	0	× 1	0		
総合評価点数					58		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
A-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
B	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続	80%	以上90%未満
B-	管理運営方法の見直しを行ったうえで存続、併せて老朽改善策を検討すべき施設		
C	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続	60%	以上80%未満
C-	管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設		
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
D-	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設、老朽度に鑑みて将来的に閉鎖を検討		
E	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未満
E-	公の施設等としてではなく、統廃合や民間譲渡等廃止(閉鎖)を検討すべき施設		

※残存する法定耐用年数が5年未満または旧耐震基準建築の場合は、「-」（マイナス）判定となります。

## 総合評価コメント「施設のあり方方針」 公の施設としての見直し案

管理運営主体の変更をはじめとした運営方法を抜本的に見直したうえで存続、併せて老朽度に鑑みて移転・統合を検討すべき施設